



令和2年4月10日

各位

会社名 アクサホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 久岡 卓司  
 (JASDAQ・コード3536)  
 問合せ先 取締役経営管理部長 新藤 達也  
 (TEL. 078-251-8844)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年10月15日に公表した令和2年8月期(令和元年9月1日～令和2年8月31日)の第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 令和2年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和元年9月1日～令和2年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,835	83	27	16	0.53
今回修正予想(B)	6,292	150	103	77	2.54
増減額(B-A)	△542	67	75	60	
増減率(%)	△7.9	79.9	273.0	375.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和元年8月期第2四半期)	6,695	83	43	34	1.14

#### 2. 令和2年8月期通期連結業績予想数値の修正(令和元年9月1日～令和2年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,404	231	117	77	2.57
今回修正予想(B)	13,404	231	117	288	9.50
増減額(B-A)	—	—	—	210	
増減率(%)	—	—	—	269.8	
(ご参考)前期実績 (令和元年8月期)	13,333	181	97	△42	△1.40

### 3. 修正の理由

令和2年8月期第2四半期連結業績予想につきましては、主として小売セグメントにおいて、販売施策の見直し等により、売上高を押し上げるには至らなかった一方で、同施策による販売費及び一般管理費の合理化等に伴い、営業利益、経常利益並びに親会社に帰属する四半期純利益の業績予想を上回る見通しとなりました。

通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス肺炎の拡大等による、第3四半期以降の事業への影響が不透明であり、業績動向を精査中であるため、売上高、営業利益及び経常利益につきましては、現時点では予想値を据え置いておりますが、令和2年1月14日付「連結子会社間の合併及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ」のとおり、当社の連結子会社である、アクサス株式会社を吸収合併存続会社、ACリアルエステイト株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併の、令和2年3月1日付の効力発生を以て、税効果会計における将来の一時差異等のスケジューリングに変更が生じることで、繰延税金資産の新たな回収可能性が見込まれることに伴い、第3四半期連結会計期間においては繰延税金資産194百万円が追加計上され、第4四半期連結会計期間においては繰延税金資産の取崩し額15百万円が減少する見込みとなったことにより、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想を上回る見通しとなりました。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上